

スキルアップ研修会 病理・細胞診検査 【定員 150 名】

6/16 (金) 14:00~17:00 幕張メッセ 国際会議場 会議室 201 (第 3 会場)

参加費：3000 円

認定病理検査技師単位 申請中 / 日臨技生涯教育研修制度 専門 20 点

「病理・細胞診検査のスペシャリストによる双方向プレゼンテーション」

— これからの認定病理検査技師に求められる知識と技能 —

#### 【司会】

小山 芳徳 (帝京大学ちば総合医療センター 病理部)

須藤 一久 (千葉県立佐原病院 臨床検査科)

1. 検体受取りから薄切までに注意すべきこと～簡単でもホントはコワイ日常業務～

古屋 周一郎 (筑波大学附属病院 病理部)

2. 病理検査の染色における日常業務のポイント

磯崎 勝 (小田原市立病院 病理診断・臨床検査科)

3. 患者安全のための多職種による病理診断業務の品質管理

根本 誠一 (株式会社 日立製作所ひたちなか総合病院 検査技術科)

4. 病理業務運用のスキルアップに有意義な資格紹介

— 安全管理者選任時研修、特別管理廃棄物処理管理責任者講習他 —

清水 秀樹 (日本医科大学千葉北総病院病理診断科・病理部)

5. 細胞診検査における日常業務のポイント

池畑 浩一 (がん研有明病院臨床病理センター 細胞診断部)

#### 【概要】

病理・細胞診検査を取り巻く状況は、大きく変化しており、業務の工程管理や安全対策の強化など従事する臨床検査技師に求められる業務は増大している。それに対応して、近年、認定病理検査技師制度が発足したが、いまだ十分な数が確保されておらず、認定病理検査技師の養成は医療においても急務である。本スキルアップセミナーでは第 1 部として、①プレアナリシス (受付から切片作製)、②染色、③医療安全、④試薬取り扱い⑤細胞診について、講師が講演し、日常業務において必要となる知識について学ぶ。また第 2 部では、講演者から各分野において特に重要と考えられるポイントに関する問題を出題し、受講者からの回答をリアルタイムで集計、その理解度に合わせて解説をおこなう。受講者参加型の双方向のセミナーを行うことで、病理・細胞診業務を担当している検査技師や認定病理検査技師を目指す方には日常で気を付けること、必要とされる知識についての理解度をさらに高められるものとする。また認定病理検査技師の方においては、マネジメントや病理技師教育の方向性についての再確認ができるものとする。

**※本研修会後に、認定病理検査技師活動報告会が開催されます。併せてご参加ください。**